

あぐりの丘 活動の手引き

(最終更新日：令和2年10月13日)

《目次》

- 1 あぐりの丘の市民協働
- 2 あぐりの丘のコンセプト
- 3 市民活動の目標
- 4 あぐりの学校
- 5-1 あぐりの丘での定期活動（活動プラン）
- 5-2 定期活動までの流れ
- 6-1 定期活動できる施設（場所）とその利用方法
- 6-2 長期（年間）利用について
- 7 市民活動集合祭り（あぐりの丘でやってみよう！）
 - （別紙1）：活動プラン申請書
 - （別紙2）：活動報告書
 - （別紙3）：年間利用申請書
 - （別紙4）：年間利用申請書（活動倉庫）

1 あぐりの丘の市民協働

あぐりの丘では平成 25 年度から、その魅力をもっと多くの人に知ってもらい、新たな魅力を創出するため、市民のみなさんとともにあぐりの丘の未来を考えて活動していく取り組みを進めています。その中で、あぐりの丘で活動する市民が学びながら活動を体験する「あぐりの学校」や「あぐりの学校」を卒業した市民が継続してあぐりの丘で活動できる「活動プラン」や活動者の集合イベント「あぐりの丘でやってみよう！」など新たな仕組みが生まれました。

また、令和 2 年 7 月には、あぐりの丘で活動する市民が集まった団体「あぐりネットワーク」が設立され、活動者同士の繋がりや活動の主体性がより強くなってきています。

そのようなこれまでの取り組みを踏まえ、活動する上で大切にしたい思いや活動する上でのルールをみんなで話し合い、あぐりの丘市民協働の具体的な目標や活動方法をわかりやすくまとめたのがこの「あぐりの丘活動の手引き」です。

この手引きは、今後も活動者が活動しやすい場（環境）づくりを進めるため、随時改定していきます。

2 あぐりの丘のコンセプト

① 『市民参加で創る、人と自然のつながりを思いだし体感する場』

いこいの里はスローライフの発信地～楽しみながら人と自然のつながりを創り出そう～



② 『食農教育』

「いのち」に直接つながる食や農業について、体験や交流、学習ができる施設



3 市民活動の目標

平成 28 年度に、活動者、長崎市、市民協働事務局が参加する連絡調整会議の中で、あぐりの丘の市民活動の目指す姿について話し合い、目標を決めました。

市民活動の目標：『元気に、楽しく、つながるあぐりの丘へ！』

《活動のイメージ》

元気に
活動

- ・ 活動者が元気に活動している
- ・ 来園者があぐりの丘にくると元気になる
- ・ あぐりの丘を元気にする

楽しく
活動

- ・ 活動者が楽しく活動している
- ・ 来園者（大人、子供、障害者）が楽しむ

つながる
活動

- ・ あぐりの丘で活動する活動者同士がつながる
- ・ 来園者が仲間となつてつながる
- ・ 自然とつながる



4 あぐりの学校

「あぐりの学校」とは、市民が活動をとおして交流したり、あぐりの丘のフィールドや資源、活動のルールなどを学んだりするワークショップのことです。

この「あぐりの学校」では、フィールドワークによる資源の把握や仲間との協働、プログラムの企画や情報発信、チラシのデザイン、といった活動に不可欠なスキルを学べるだけでなく、あぐりの丘で活動するためのルールや仲間と接するときのマナーなども含まれたプログラムとなっています。

また、実際に「あぐりの丘でやってみよう！」で自分のやりたい企画を実施し、活動を振り返りながらあぐりの丘で活動していくのに必要なスキルを習得していき、「あぐりの学校」を卒業し、「あぐりネットワーク」に入会すると、定期的な活動（活動プラン）が出来るようになります。

第10期
あぐりの学校 OPEN!!

第10期あぐりの学校を開催！参加者大募集！
 広大で自然豊かなあぐりの丘を活用して、みんなで新しい魅力をつくる取り組み「あぐりの学校」、これまでたくさん楽しい市民プログラムが生まれてきました。今期のあぐりの学校では、今回から新たに参加する「新入生」とあぐりの学校の「卒業生」で、来春開催予定の市民活動イベント「あぐりの丘でやってみよう！」の企画・運営を考えながら、公園の使い方、広報の手法や各種団体との協働など楽しく学ぶプログラム作りをチャレンジします！
 また、あぐりの学校を卒業すると、あぐりの丘のフィールドを使って定期活動もできるよ！詳しくは応募の欄におたずねください。

第1回あぐりの学校 (後の開催に向けて月1回実施、計10回開催予定です。)

1/18 (土) 9:30～10:20 新入研修
 10:30～12:30 企画会議
 場所：あぐりの丘 体験館 A 参加費：無料

応募方法
 ①申し込み方法
 下記の項目を、**1月10日(金)**までにメールまたはお電話にてお申し込みください。
 ②名前 ③所属する団体 ④住所
 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス
 ⑦参加の動機
 ⑧お問い合わせ
 いこいの丘「あぐりの学校」事務局
 TEL: 099-841-1811
 Eメール: ikoino@aguri.jp
※1月10日以前はあぐりの学校の事務局は、あぐりの丘のホームページ「あぐりの丘」の「あぐりの学校」ページからお問い合わせいただけます。お問い合わせは、事務局受付時間内（平日9時～17時）に限ります。

学びと実践の「あぐりの学校」
 みんなの「やりたい！」が集うあぐりの丘へ

長崎市 あぐりの丘

あぐりの学校募集チラシ



あぐりの学校の様子

5-1 あぐりの丘での定期活動（活動プラン）

「活動プラン」とは、あぐりの学校を卒業した「あぐりネットワークのメンバー」が、自らの活動をあぐりの丘のフィールドを活用しながら定期的を実施するプログラムのことで、手続きや要件は次のとおりです。

なお、この活動プランに該当したプログラムは「活動のメリット」を受けられます。

《活動プランの申請資格》

あぐりの学校を卒業した「あぐりネットワークのメンバー」

《活動プランの要件》

- (1)市民協働の目標を踏まえ、あぐりの丘のコンセプトに沿った活動であること
- (2)自主的・自発的活動であること
- (3)来園者を楽しませる活動であること
- (4)営利を目的とした活動ではないこと

《活動できる場所》 ※5-1 参照

- (1)屋外のフィールド
- (2)体験館
- (3)活動館
- (4)体験農園
- (5)活動倉庫
- (6)交流館

《許可の期間》

申請年度内とし、翌年度の受付は2月からとする。

《活動報告会への参加》

年度末に開催する活動報告会で発表し、活動者同士の交流を図りましょう。

《活動プランのメリット》

- (1) あぐりの丘の公認プログラムとして活動することができます。
- (2) プログラムの参加募集や活動PRを、あぐりの丘と一緒に発信します。
(あぐりの丘のホームページやフェイスブック、ツイッターだけでなく市広報誌でも情報を発信)
- (3) 他の活動団体との連携サポートを受けることができます。
- (4) 過去の事例からみなさんの活動に応じたアドバイスを受けることができます。

5-2 定期活動までの流れ

①企画の提案

コーディネーターと相談を行い、活動プラン申請書を記入し、活動者が市へ申請書を提出する。審査期間と広報期間を考慮し、活動日の2か月前までに提出しましょう。

②活動内容の審査・許可 審査には2週間程度かかります。

市が申請書の内容を審査し許可を行います。

活動が不許可の場合でも、企画内容を変更し再申請も可能です。

③広報 広く周知をはかるためには1~2か月程度必要です。

申請書が許可されればプログラムを広報することができます。

あぐりの丘も一緒に、ホームページやフェイスブックなどで広報を行います。

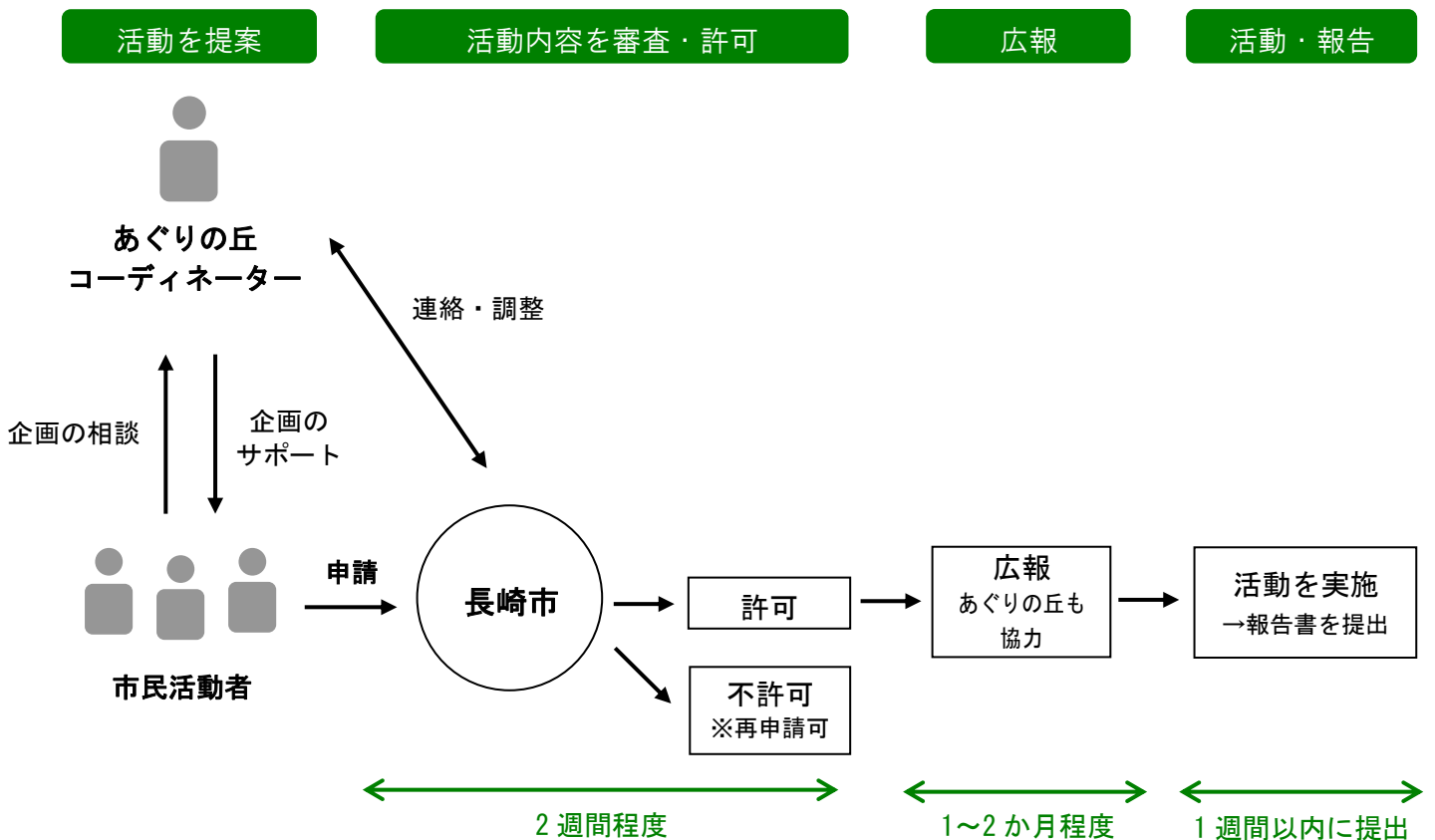
④活動・報告 報告書は活動終了後1週間以内に提出してください。

申請書が許可されれば活動者は活動を行うことができます。

活動が終わった後は活動を市へ報告（別紙の報告書を提出）してください。

また、体験館等屋内を利用した場合は、現状復旧を行ってください。

《活動の提案から活動までの流れ》



6-1 定期活動できる施設（場所）とその利用方法

あぐりの丘では、活動者がより活動しやすい環境を整えるため、単発のプログラム等で利用する「体験館」、作物の育成など長期的な活動で利用する「体験農園」などを設けており、活動の種類によって施設の利用方法を次のように定めています。

施設名	利用の方法	年間利用申請書	活動プラン
屋外のフィールド (体験農園を除く)	来園者を含め、園を利用する全ての市民が利用できる場所	/	○
体験館	活動者が来園者へプログラムを提供するための建物 ※短期(各日)利用	/	○
活動館 (木工館、陶芸館)	活動者が来園者へプログラムを提供するための建物 ※長期(年間)利用	○	○
体験農園(畑)	活動者が来園者へ食育や農体験のプログラムを提供するため、利用できる場所 ※長期(年間)利用	○	○
活動倉庫	活動者が来園者へプログラムを提供するために必要な資材を保管する場所 ※長期(年間)利用	○	/
交流館	活動者同士の交流や活動者のミーティングに利用できる建物 ※使用時は事務局へ事前連絡要	/	/

6-2 長期(年間)利用について

年間をとおして継続的に利用する施設(活動館、体験農園、活動倉庫)は、活動プランとは別に年間利用申請書を提出し、承認を受けることで利用することができます。

提出の様式は、活動館、体験農園(畑)(別紙3)、活動倉庫(別紙4)です。

また、年間利用の場合、場所等に限りがあるため、前年度の2~3月中を「年間利用申請受付期間」とし、申請が重複した場合には、共有しての使用や範囲の細分化等を調整します

ただし、施設に空きがある場合は、随時受け付けます。



体験農園



体験館

7 市民活動集合祭り（あぐりの丘でやってみよう！）

あぐりの丘では、活動者同士が交流・連携し、より多くのプログラムを集合して実施することで、市民活動を効果的にPRすることを目的に、年に2回程度、市民活動集合祭り「あぐりの丘でやってみよう！」を実施しています。

この祭りの企画・運営は市民活動団体「あぐりネットワーク」が主体となって、実施日やプログラムの内容、広報や当日の案内、飾りつけなどを楽しみながら行っており、新たな仲間の発掘や各活動者のプログラムのPRに大きく貢献しています。

また、この祭りでは、あぐりの丘をより活動しやすい場とするため、実際にプログラムを実施しながら新たな施設の活用方法等を検証しており、社会実験を兼ねた取り組みとなっています。



やってみよう！チラシ



やってみよう！の様子

活動プラン申請書

年 月 日

プログラム名																																																							
活動団体名	団体名： 代表者名： 住 所：																																																						
希望開催日時	年 月 日 () 時 ~ 時 (受付時間 : ~)																																																						
希望開催場所	(受付場所:) (裏面園内MAPにもマークしてください)																																																						
内容	※企画内容、行程、所要時間等詳しく記載してください。																																																						
対象							定員																																																
参加費	円 (うち材料相当費 円)																																																						
参加者持参品																																																							
事前申込 <small>※有の場合のみ記入</small>	申込み先							<input type="checkbox"/> 連絡先と同じ	<input type="checkbox"/> あぐりの丘																																														
	申込み方法							<input type="checkbox"/> 電話	<input type="checkbox"/> メール																																														
	申込み締切日							月	日																																														
雨天時の対応	<input type="checkbox"/> 中止 <input type="checkbox"/> その他 ()																																																						
活動のPR (広報・掲示文) <small>※そのまま掲載します</small>	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>																																																						
広報ながさき	<input type="checkbox"/> 掲載を希望する <input type="checkbox"/> 掲載を希望しない (開催月2か月前の20日ㄹ)						確認欄																																																
あぐりの丘からの 情報発信	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない																																																						
連絡担当者名																																																							
住所																																																							
連絡先	()																																																						
E-mail																																																							



園内MAP

○使用できる屋内施設

名称	面積(㎡)	座席数	空調	水道
体験館A	70	—	○	
体験館B	80	—	○	
体験館C (街の休憩所)	610	約 150 名		○
体験館D (村の休憩所)	180	約 100 名		○

○貸出備品

名称	個数
拡声器	3
ポータブル拡声器	2
ワイヤレスアンプ	1
ドラムコード	1
A型看板	1
ポップスタンド	20
ホワイトボード	1
プロッキー	7
会議用長机	5
パイプ椅子	10
ジョイントマット 62cm×62cm	40

NO _____

活動報告書

プログラム名 _____

活動団体名 _____

日付	区分	活動者数	参加者数
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人

日付	区分	活動者数	参加者数
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人
/	準備・本番	人	人

参加者の様子	
意見提案	

年間利用申請書

1 申請者

住所	
団体名 代表者名	
担当者名 連絡先	

2 申請施設

施設名称	
面積	
期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

3 活動の目的

--

4 実施するプログラムの内容

プログラム名	① プログラムの内容 ② コンセプトに該当するところ	1日あたりの		活動頻度 (年間)	総参加者数 参加者 + 活動者
		参加者数	活動者数 (準備含む)		
合計					

※あぐりの丘のコンセプト

1. 市民参加で創る、人と自然のつながりを思い出し体感する場

2. 食農教育

5 年間スケジュール

プログラ ム名			
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			

※ 実施したことのあるプログラムにつきましては、実施の様子（写真等）を添付してください。

※ 「5 年間スケジュール」には予定している年間プログラムを記載してください。

なお、各プログラムの実施については、「活動プラン申請書」を別途提出いただき、許可を受けてからの実施となります。

年間利用申請書 (活動倉庫)

あぐりの丘での活動に使用する道具等の保管のため、倉庫使用を申請します。

申請者	住所	
	団体名 代表者名	
	担当者名 連絡先	
使用希望面積		m ²
使用希望期間		令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
保管する道具の内容		

使用部屋番号	
使用面積	m ²
使用期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日